

「ラノーン県パークナム区移動診療車
及び太陽光パネル整備計画」

The Project for the Procurement of
Mobile Health Vehicle and Solar Panel in
Pak Naam Sub-District, Ranong Province



パーククロン健康増進病院



漁業従事者向けの集団健診

実施団体	パーククロン健康増進病院 Pak Klong Health Promoting Hospital
プロジェクトサイト	ラノーン県ムアンラノーン郡
供与金額	2,295,900 バーツ
分野	社会的弱者、移民労働者、少数民族、基礎医療
背景	- ラノーン県パークナム区はミャンマーとの海上国境域に位置し、人口の半数以上をミャンマー出身の移民労働者が占めるほか、無国籍の海洋民族などが生活している。区内パーククロン集落では非タイ国籍の住民が総人口約7,800人の8割にのぼり、その多くは県の最低賃金に満たない収入で漁業・水産業に従事している。こうした人々の多くは、健康保険が適用外で、言語の不安もあることから通院を避ける人が多く、適切な医療サービスを受けられていない。 - パーククロン健康増進病院はこうした住民に対し、通訳と共に訪問診療を行うなど、原則無償で医療サービスを提供している。しかし、車両がないため、職員は私用のバイクで約10kgの医療器具を持ち運ぶ他なく、また、雨季は悪天候で訪問診療に向かえないこともある。さらに、同病院は近隣の4つの島にある健康増進病院用の医薬品入手や医療廃棄物を回収・廃棄する役割も担っているが、政府機関から車両を借りて対応しており、ニーズに見合った円滑な運搬ができない状況。 - 同区では停電も頻発するため、停電時は要冷蔵医薬品をクーラーボックスに移して対処している。特に終業後の停電は医薬品の損失につながり兼ねない。病院は、患者の多くが社会経済的脆弱層で診療費を満額徴収できないことなどから財政難にあり、車両整備や停電対策のための予算確保が困難。
支援内容	移動診療車1台、駐車場、及び蓄電池付き太陽光パネル
期待される効果	医療サービスを安定的に提供できるようになり、社会的脆弱者をはじめとするパーククロン集落住民約7,800人が継続的に医療にアクセスできるようになるとともに、島の健康増進病院の総管轄人口約3,700人の健康増進に寄与する。